

弱肉強食の自民・公明「改革」と正面から対決

07年夏
参院選

日本共産党
元衆議院議員

はる な 春名なおあきを国政へ



春名なおあきの略歴 ●1959年生まれ。高知大学教育学部卒。元民青同盟中央副委員長。
●96年総選挙で当選(2期)比例四国ブロック選出)
◎現在、党中央委員。家族/妻と一女の男

2007年夏の参議院選挙に向けて、日本共産党は5名の比例予定候補者を発表。九州・沖縄、中国、四国地域からは春名なおあき元衆議院議員が国政へ挑みます。

日本共産党へのご支持をひろげて、春名さんをはじめ、たしかな野党・日本共産党の5名を国政へ送ってください。

春名なおあきさんとは…

●「現場主義」で住民と国政むすぶ

春名さんのモットーは「現場主義」。04年の台風被害では、仁比聡平参院議員とともにすぐに四国の被災地へ。住民や首長の声をつないで政府と交渉、床上浸水への補償実現など、現場の声で政治を動かしました。



徳島・吉野川可動堰問題も、懇談・調査・交渉をくり返し、住民と国政をむすび運動を激励。中止へ力になりました。

●240回こす発言回数、政府おいつめる論戦

2期7年間、衆議院議員として、予算、農林水産、地方行政、総務、憲法調査会の各委員会で奮闘。発言回数は240回をこえます。

住民訴訟制度問題で総務大臣を答弁不能にした論戦は、「政府役人は『優れた論旨』と舌を巻く」とマスコミで評されました。



参院議員 仁比聡平

アメリカ・大企業いなり、人権を粗末にする政治に歯止めをかけるため、行動力も論戦力もバツグンの春名さんをぜひ国政へ送ってください。

●憲法調査会で改憲勢力と対決 9条まもれ、平和の願い託せる人

「憲法9条守れ」——憲法調査会では64回発言し、改憲勢力に立ち向かった春名さん。落選後も憲法学習会の講師や地域での対話をくり返し、

共同をひろげてきました。

「二度と戦争はしてはならない」「危険な基地はいらない」——沖縄、長崎、九州の願いしっかり受けとめます。



日本共産党へご支持を

●参議院の比例代表は政党名で(候補者名で書くこともできます=制度解説)

「全国は一つ」で支持を広げ
参議院比例5議席を

九州・沖縄から
衆議院2議席回復を

九州・沖縄民報
2006年号外 日本共産党の見解と予定候補者を発表しました。日本共産党衆議院比例九州・沖縄ブロック事務所 福岡市中央区薬院3-13-12 電話 092(526)1933

党九州・沖縄ブロック国政
対策委員長・前北九州市議
福岡10区と重複
田村貴昭



衆議院議員
赤嶺政賢

衆議院比例九州・沖縄



元参議院議員
山下よしき
(活動地域)近畿(京都除く)



元衆議院議員
春名なおあき
(活動地域)中国、四国、九州・沖縄



医師
谷川智行
(活動地域)東京、南関東



参議院議員
紙智子
(活動地域)北海道、東北、北関東



参議院議員
井上さとし
(活動地域)北陸信越、東海、京都

参議院比例代表(アイウ)

【春名なおあきホームページ】<http://www.haruna-naoaki.jp/>